

スポーツフェスタがんばりました！

燈火親しむ候、秋の夜に、ほんの一時、自分を振り返ってみるのはいかがでしょう。そこに、今まで気づかなかった新しい自分との出会いがあるかもしれません。

生徒たちは、スポーツフェスタのテーマを決めるために、自分を見つめ、不登校になった頃のこと、今までのことをしっかり振り返りました。そして、生徒たちが掲げたテーマは「学校に行けなくなって、どこにも居場所がなかった。苦しかった！悲しかった！さみしかった！けど今、自分は自分だと思えるようになった！」でした。スポーツフェスタの準備や当日の活動を通して、その苦しさや悲しさ、さみしさを越えて、その先にある希望をつかもうとすることができました。

当日は、舞鶴市教育委員会、また、在籍校の校長先生はじめ担任の先生方、地域の方々、90 名近い方々が温かいまなざしで生徒の胸の内にある苦しさを受け止め、共感し、励ましてくださいました。生徒は自分の現在の姿を受け入れてくださる多くの方々に囲まれ、安心して、楽しく思ったようです。そして、他者を信頼し、歩み出す勇気を得たようです。

保護者も、安心と喜び、又、自分の子どもと共に歩む決意を新たにしましたようです。今後も生徒たちはスポーツフェスタのテーマを意識して、2 学期、3 学期と学び、社会的自立に向けて努力してゆきます。1 人 1 人のそれぞれの成長を支え、導いてゆきたいと思えます。どうぞ、よろしく願いいたします。



生徒たち共同制作によるパネル



思わず熱が入るパン食い競争



総勢 90 名近い応援の方々

<今月の主な予定>

11 月 15 日 (日) 不登校児童生徒とその保護者の集い「みかん狩り」(10:30~15:00)

11 月 27 日 (金) 月例保護者会 (19:30~21:00)